People Focus Consulting

Communication on Progress

2017年3月13日

株式会社ピープルフォーカス・コンサルティング

©People Focus Consulting

目次

- 2016年度 COPにあたり代表のステイトメント
- 国連　グローバル・コンパクトが宣言している10原則
- 会社概要
- 2016年度　活動概要
  - 人権
  - 労働
  - 環境
  - 腐敗防止
- 2017年度　活動目標

©People Focus Consulting

代表のステイトメント

PFCは、人と組織にフォーカスをしたコンサルティングを行っています。社会とはつまるところ、人と組織の集まりです。従って、多くの人が普段属している組織が強く健全であって、一人一人が活き活きと活動できていてはじめて、社会全体は幸せを保てると考えています。

PFCでは、「世界平和と持続可能な世界のために貢献する」ことをミッション（使命）にしています。私達自体は小さな存在です。しかし、私達が本業で行っている組織開発や人材開発を通じて、我々が接する多くの企業やリーダーの皆様に影響を与えることで、ミッションを実現できるという信念があります。世界平和と持続可能な世界のために貢献するためには、私達社員が必要なことを知り、想い、伝え、行動することが欠かせません。

GC-NJの活動は、私や社員達一人一人が、我々の社会的な責任というものを意識し、活動する上でも、とても重要な指針となっています。PFCの4分野10原則に紐づく具体的な活動内容について、以下にまとめました。GC-NJの活動を通して、一人一人がさらに社会に貢献できる存在になっていけるよう誘っていきたいと思っています。

代表取締役
松村卓朗

©People Focus Consulting

国連グローバルコンパクトが宣言している4分野10原則

人権
原則１　企業は、国際的に宣言されている人権を支持尊重し
原則２　自らが人権侵害に加担しないよう確保すべきである。

労働
原則３　企業は、結社の自由と団体交渉の実効的な承認を支持し、
原則４　あらゆる形態の強制労働の撤廃を支持し、
原則５　児童労働の実効的な廃止を指示し、
原則６　雇用と職業における差別の撤廃を支持すべきである。

環境
原則７　企業は環境上の課題に対する予防原則的アプローチを支持し、
原則８　環境に関するより大きな責任を率先して引き受け、
原則９　環境にやさしい技術の開発と普及を奨励すべきである。

腐敗防止
原則１０　企業は、強要と贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗防止に取り組むべきである

©People Focus Consulting

会社概要

- **会社名:**
  株式会社ピープルフォーカス・コンサルティング
- **設立年月:** 1991年1月
  （事業開始：1994年）
- **代表取締役:** 松村 卓朗
  （まつむらたくお）
- **本社所在地:**
  〒151-0051
  東京都渋谷区千駄ヶ谷3-12-8
  ル・グラン原宿
- **Tel:** +81-3-5771-7071
- **Fax:** +81-3-5771-7072
- **E-mail:** pfc@peoplefocus.co.jp

拠点

- **大阪支社**
  〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目11番4号
  大阪駅前第4ビル　9階
  osaka@peoplefocus.co.jp
- **PFCアジアパシフィック（APAC）**
  105 Barnard Street, Wadestown, Wellington
  6012 New Zealand
  apac@peoplefocus.co.jp
- **PFC China**
  E407 Sun Plaza East Tower 4F, 88 Xian Xia
  Road, Shanghai, China 200336
  china@peoplefocus.co.jp

グループ会社

- 株式会社プロジェクトプロデュース

パートナー

- The Ken Blanchard Companies

©People Focus Consulting

ピープルフォーカス・コンサルティングについて

名　称　：　株式会社ピープルフォーカス・コンサルティング
所在地：　〒151-0051　東京都渋谷区千駄ヶ谷3-12-8　ル・グラン原宿　　電話　：　(03) 5771-7071
ＨＰ　：　http://www.peoplefocusconsulting.com　　e-mail　：　pfc@peoplefocus.co.jp

沿革：

1994	創業（代表取締役：黒田由貴子）
2002	『ファシリテーター型リーダーの時代』和訳・出版し、日本における**ファシリテーション**浸透の先駆けとなる
	リーダー論の世界的権威であるジョン・コッター教授の『リーダーシップ論』監訳・出版し、変革のためのリーダーシップ研修を販売開始
2003	売上の１%を「世界平和と子供達の幸福のために捧げる」ことを決定（以降、毎年継続）
2004	「**組織開発**（OD）のリーディングカンパニーになる」というビジョンを制定。ファシリテーションをベースに、リーダーシップ・チーム・ダイバーシティ・チェンジ・バリューズの５つのサービス領域を展開
2005	『組織開発ハンドブック』出版
2007	PFCアジアパシフィック（ニュージーランド）設立（代表：ジョン・マクナルティ）
2010	The Ken Blanchard Companiesと日本総代理店契約。世界で最も活用されているSLII®研修プログラム販売開始
2011	新世代のグローバルリーダー像に基づいたGIAリーダー・プログラム（スリランカ滞在）を販売開始
2012	「**グローバル**OD（組織開発）カンパニーになる」をビジョンとして制定。北米、南米、欧州、東南アジア、中国など、グローバルなサービス提供体制を確立
	松村卓朗が代表取締役に就任
2014	中国に沛弗企业管理咨询（上海）有限公司（PFC China）設立（代表：安田太郎）
2015	グローバルなネットワークが14か国まで拡大
	ソーシャル事業を立ち上げ、企業による地球社会への貢献を促進するための諸サービスを開始

©People Focus Consulting

ピープルフォーカス・コンサルティングについて（2016年時点）

★**組織開発**（OD）のリーディングカンパニーとして、以下のような組織作りを目指し、5つの領域に取り組んでいます。

優れた*リーダーシップ*により統率され、効果的な*チーム*ワークにより支えられ、*多様*なメンバーが*価値観*を共有しながら一体となって、*変革*を推進し、継続的に成功する組織

★以下の14ケ国に拠点やパートナーを有し、**グローバル**にサービスを提供しています。

日本、韓国、中国、シンガポール、タイ、インドネシア、フィリピン、スリランカ、ドイツ、フランス、オーストラリア、ニュージーランド、アメリカ、ブラジル

★持続可能な社会をつくるために、グローバル・エンゲージメント・イニシアチブなど、**ソーシャル**な活動にも力を入れています。

©People Focus Consulting

活動概要

■2016年1月1日~2016年12月31日の活動実績

⇒グローバルコンパクトへ 2016年4月25日 加入

⇒社内へのグローバルコンパクトの4分野の啓蒙

⇒グローバルコンパクトの4分野に関する活動を具体的に実施

①人権

②労働

③環境

④腐敗防止

©People Focus Consulting

①人権

- 女性活躍推進支援
  - 女性管理職育成プログラムを複数の企業で実施
- 売上の1%をNGOやNPO団体に寄付
  - 売上の1%を寄付やプロボノ活動等を行うことにより支援します
    - 2003年より毎年、売上高の1%を「世界平和と子供達の幸福のために捧げる」ことを継続しています。「利益ではなく売上の一部を捧げる」というこの方針は、「お金が余ったから分ける」のではなく、「PFCのすべての活動が世界の貢献に繋がる」というわたしたちの思いを表わしています。具体的には、プロボノまたは寄付金の形で実現されています。
  - 支援先
    - UNHCR国連難民高等弁務官事務所
    - 認定特定非営利活動法人Teach For Japan
    - 特定非営利活動法人ジェン
    - 認定NPO法人かものはしプロジェクト

- フェアトレード商品の積極的購入
  - 発展途上国で作られた作物や製品を適正な価格で購入し、生産者の持続的な生活向上を支援したいと考えています。
  - ドリップコーヒー(恵比寿ソーシャル映画祭)、コースター(社内備品)

©People Focus Consulting

②労働【社内と社外を分ける】

- 労働時間超過者へのヒアリング、指導
  - 個人、チームでの業務バランスを整えるため、ヒアリングに基づいて適切な人員配置換え(異動)
- 育児/介護従事者等への適切な配慮(CSR方針記載)
  - ワーキングマザー・ファザーへ現状ヒアリング
  - ヒアリングで上がった、課題を社内へ共有
- 外出先、在宅勤務をしやすくするための取り組み
  - 機器の貸与、IT環境の整備、バーチャルでの会議推奨
- 社員が快適に働ける労働環境の整備(家族の理解)
  - 休憩やイベントに使用できるスペースを設けた
  - 毎年1回、社員総会後の懇親会では、社員の家族参加も呼びかけ、社員・社員家族が集い、親睦を深めている。
- かものはしと共同で支援(カンボジアの貧困層の女性に対して支援)
  - 研修プログラムを**全社員で開発**し、提供
  - 13人の女性がその結果、工場勤務(メガネ工場)が決まった。

©People Focus Consulting

③環境

- エアコンの温度設定
  - 夏期：室温26度、湿度60%を超えないように、室内環境を保つ
  - 冬期：室温20~23度に保ち、湿度は50~60%を室内環境を保つ
- エコキャップの回収・提出
  - キャップ1849個送る。
  - キャップをごみとして焼却した場合のCO_2発生量13.55キログラムを削減
  - 医療支援、ワクチン支援などの様々な支援にあてられる
- 書類の溶解処理
  - トイレットペーパーへの再利用・・・段ボール30箱/年、1箱あたり20キロ
    年間3300ロールになる。
- 段ボールの再利用
  - 研修備品等の発送の際は、以前利用した段ボールなどを再利用している。
- 裏紙の使用

©People Focus Consulting

④腐敗防止

- 社外への取り組み
  - 贈答、接待の原則禁止
  - 世界各国の法律、文化、慣習を尊重し事業活動を展開
- 社内における透明性の確保
  - 経費精算、内訳記載(支払い明細、領収書等必須)、チェック強化
  - 経営層への提案、対話(開かれた経営会議・社員も参加できる。)

©People Focus Consulting

2017年度　活動目標

■ 継続

- 売上の1%をNGOやNPO団体に寄付、およびプロボノ活動
- 育児、介護従事者等への適切な配慮(施策の作成)
- 腐敗防止：0継続.贈答、接待等の原則禁止
- 貧困層の就労支援(カンボジア・中国)

■ 新規

- エコパト活動：社内の消費電力削減の働きかけを行う
- イベント活動時には、障がい者の方が作った商品や、フェアトレード商品を積極的活用(お菓子やコーヒーなど)

©People Focus Consulting

株式会社　ピープルフォーカス・コンサルティング
People Focus Consulting Co., Ltd.

151-0051
東京都渋谷区千駄ヶ谷3-12-8　ル・グラン原宿
Le Grand Harajuku 3-12-8 Sendagaya, Shibuya-ku, Tokyo 151-0051
pfc@peoplefocus.co.jp
Tel : +81 3 5771 7071
Fax: +81 3 5771 7072
http://www.peoplefocusconsulting.com

本資料は弊社スタッフによるプレゼンテーション等を伴う説明を行うことを意図して作成されております。本資料の一部または全部を、
株式会社ピープルフォーカス・コンサルティングの書面による許可なくして社外に再配布すること、および社内への説明目的以外の目的で複写・複製することを禁じます

This document and any accompanying explanation provided is intended solely as an explanation of PFC services and is for client use only.
No part of these materials may shared outside the client organization for which it was created without prior written approval from People Focus Consulting Co., Ltd..
Replication or redistribution of this document of any kind, in part or in whole, including derivative works, for any other purpose than explanation of our services is strictly prohibited.

People Focus Consulting

©People Focus Consulting